

人に優しく、環境に優しいDNTの変性エポキシ樹脂塗料

エポオールシリーズ

EPOALL Series

長期防錆形変性エポキシ樹脂塗料



大日本塗料株式会社

あらゆる構造物に適応する

エポオールシリーズ

EPOALL Series

長期防錆形変性エポキシ樹脂塗料



DNTの変性エポキシ樹脂塗料

エポオールシリーズ

※本カタログ値は、製品を適正にご使用頂くための条件の代表値を記載したものです。
記載条件以外の場合は、事前にお問い合わせ下さい。
※下記以外の用途に使用される場合は、弊社にお問い合わせ下さい。

体系図

エポオールシリーズ

変性エポキシ	汎用標準品	標準品	エポオール	50	100	0.16	0.42	1	6	エポオールシンナー	全般塗り替え用	5
		インターバルフリー品	エポオール Z	50	100	0.16	0.42	1	6	エポオールシンナー	インターバル 最大6ヶ月	6
		塗り替え標準品 (規格合格品)	エポオール#40下塗	50	100	0.16	0.40	1	10	エポオールシンナーA	各種規格適合品	7
		橋梁用内面 (規格合格品)	エポオール#85	60	120	0.20	0.41	1.5	20 (硬化)	エポオール#85シンナー 夏用又は同冬用	橋梁の箱桁内面用	8
厚膜形変性エポキシ	省工程 (厚膜形)	厚膜形 橋梁用内面	エポオール#80 デュオ	120	240	0.31	0.82	1.5	24 (硬化)	エポオール#85シンナー 夏用又は同冬用	橋梁の箱桁内面用	9
		厚膜形	エポオール HB	100	100	0.29	0.38	1	3	エポオールシンナー	厚膜形 (100μm/刷毛塗り1回)	10
		高耐水性品	エポオール#65	60	200	0.19	0.83	3	24 (硬化)	エポオールシンナーA	水管橋、ダム堰塗り替え用 (水中部も適用可)	11
			エポオール#65-W	60	200	0.20	0.88	10℃・2	10℃・15 (硬化)	エポオールシンナー I	同、低温用	12
弱溶剤形変性エポキシ	弱溶剤タイプ (塗料用シンナー希釈)	環境対応品・厚膜形	エポオール HB スマイル	100	120	0.30	0.47	1	6	塗料用シンナー又は 塗料用シンナーA	各種旧塗膜への 適合、厚膜形	13
		旧塗膜に優しい (規格合格品)	エポオールスマイル	50	50	0.17	0.22	1	6	塗料用シンナー又は 塗料用シンナーA	各種旧塗膜への 適合	14
		建築鉄骨向け	エポオールワイド	40	40	0.14	0.18	1	6	塗料用シンナー又は 塗料用シンナーA	主に建築物用	15
一液形変性エポキシ	塗料用シンナー 希釈・洗浄品	旧塗膜に優しい 塗り替え環境対応品	エポオールUNI	50	50	0.15	0.19	0.5	1	塗料用シンナー又は 塗料用シンナーA	鉄骨	16
無溶剤形変性エポキシ	作業環境対応形 橋梁 (内面用)	環境対応品 (無溶剤) (規格合格品)	エポオール NS-R	120	—	0.30	—	8	20	無希釈 (シンナーの使用は厳禁)	橋梁内面用	17
			エポオール NS-RW	120	—	0.30	—	10℃・12	10℃・24	無希釈 (シンナーの使用は厳禁)	同、低温用	18
変性エポキシ	特殊用途品	半導体工場向け品	エポオール IC-S	50	100	0.16	0.42	1	6	エポオールシンナー	半導体 クリーンルーム向け	19

標準品
EPOALL

エポオール

浸透性変性エポキシ樹脂カラーさび止め塗料

F☆☆☆☆

特長

①旧塗膜・上塗塗料との幅広い適応性

あらゆる旧塗膜との付着性に優れ、ほとんどの上塗塗料が塗装できます。

②悪素地面に対し、優れた付着力と防錆力

特殊な無公害防錆顔料の働きにより、素地調整がISO-St2(SSPC-SP2)以上でも優れた付着力と防錆力を発揮し、プラスト処理が不可能な場合に最適です。

③豊富な色数で、上塗り1回仕上げが可能

特殊濃彩色仕上げの場合を除き、上塗塗料と同系色の色を使用すれば、上塗りが1回で仕上げられます。(上塗りの色合いが黄・赤・オレンジ系統の濃彩色の場合は、2回塗りの方が美しく仕上がります。)

④良好な作業性

刷毛・ローラー塗りの作業性はもちろん、エアレス作業性も良好です。

官公庁規格名	規格番号
日本建築学会建築工事標準仕様書 同解説	JASS18 M-109
日本工業規格	JIS K 5551 C種 1号・2号

塗膜性能

項目	性能	備考
付着性	25/25	2mm幅、碁盤目テスト
耐塩水噴霧性	1000時間 異常なし	5%食塩水、35℃
耐塩水性	3ヶ月 異常なし	3%食塩水浸漬
耐水性	3ヶ月 異常なし	水道水浸漬
耐屈曲性	10mmφ 合格	180°折り曲げ
耐衝撃性	500g×1/2インチφ×40cm	デュボン式

注)試験塗板：サンドブラスト板にdry100μm塗布し7日間(23℃)乾燥。

塗料性状

項目	内容
容姿	二液性
荷姿	20kgセット(主剤17kg、硬化剤3kg) 4kgセット(主剤3.4kg、硬化剤0.6kg)
色相	赤さび色、グレー、白、淡彩色
光沢	3分つや
密度(23℃)	塗料 1.35 揮発分 0.86
粘度(23℃)	85KU
加熱残分	68%
乾燥時間	温度 5℃ 20℃ 30℃ 40℃ 指触 1.5時間 1時間 30分 30分 半硬化 16時間 6時間 5時間 4時間
標準膜厚	50μm
引火点	SDS参照
発火点	SDS参照
爆発限界(下限～上限)	SDS参照

上記、塗料性状の数値は標準を示すものであり、若干変動がある。

インターバルフリー品
EPOALL Z

エポオールZ

浸透性変性エポキシ樹脂カラーさび止め塗料

F☆☆☆☆

特長

①旧塗膜・上塗塗料との幅広い適応性

あらゆる旧塗膜との付着性に優れ、ほとんどの上塗塗料が塗装できます。

②悪素地面に対し、優れた付着力と防錆力

特殊な無公害防錆顔料の働きにより、素地調整がISO-St2(SSPC-SP2)以上でも優れた付着性と防錆力を発揮し、プラスト処理が不可能な場合に最適です。

③豊富な色数で、上塗り1回仕上げが可能

特殊濃彩色仕上げの場合を除き、上塗塗料と同系色の色を使用すれば、上塗りが1回で仕

塗膜性能

項目	性能	備考
付着性	25/25	2mm幅、碁盤目テスト
耐塩水噴霧性	1000時間 異常なし	5%食塩水、35℃
耐塩水性	3ヶ月 異常なし	3%食塩水浸漬
耐水性	3ヶ月 異常なし	水道水浸漬
耐屈曲性	10mmφ 合格	180°折り曲げ
耐衝撃性	500g×1/2インチφ×40cm	デュボン式

注)試験塗板：サンドブラスト板にdry100μm塗布し7日間(23℃)乾燥。

塗料性状

項目	内容
容姿	二液性
荷姿	20kgセット(主剤17kg、硬化剤3kg)
色相	赤さび色、グレー、白、淡彩色
光沢	3分つや
密度(23℃)	塗料 1.35 揮発分 0.86
粘度(23℃)	85KU
加熱残分	68%
乾燥時間	温度 5℃ 20℃ 30℃ 40℃ 指触 1.5時間 1時間 30分 30分 半硬化 16時間 6時間 5時間 4時間
標準膜厚	50μm
引火点	SDS参照
発火点	SDS参照
爆発限界(下限～上限)	SDS参照

上記、塗料性状の数値は標準を示すものであり、若干変動がある。

上げられます。(上塗りの色合いが黄・赤・オレンジ系統の濃彩色の場合は、2回塗りの方が美しく仕上がります。)

④良好な作業性

刷毛・ローラー塗りの作業性はもちろん、エアレス作業性も良好です。

⑤塗装間隔が長い

上塗塗料との許容塗装間隔が6ヶ月あり、新設の場合など、工場塗装と現地塗装の塗装間隔が長くなっても安心です。〈塗装基準の注1)参照〉

官公庁規格名	規格番号
日本建築学会建築工事標準仕様書 同解説	JASS18 M-109
日本工業規格	JIS K 5551 C種 1号・2号

塗装基準

項目	内容
素地調整	ISO-St2(SSPC-SP2)以上
調合法	主剤：85部、硬化剤：15部(重量比)
可使時間	5℃ 20℃ 30℃ 40℃ 16時間 8時間 6時間 4時間
塗装方法	刷毛・ローラー塗り、エアレス塗装
使用シンナー	エポオールシンナー
塗装法	塗装方法 刷毛・ローラー塗り エアレス塗装 希釈率 0～5% 5～10% 標準使用量 0.16kg/m ² /回 0.42kg/m ² /回 標準膜厚 50μm 100μm ウエット管理膜厚 100μm 200μm
エアレス塗装条件	1次圧 0.4MPa(4kg/cm ²)以上 2次圧 12MPa(120kg/cm ²)以上 チップNo.163-517～721
塗装間隔	温度 5℃ 20℃ 30℃ 40℃ 最小 48時間 16時間 12時間 8時間 最大 6ヶ月 6ヶ月 6ヶ月 6ヶ月

注1)塗装間隔が長い場合：表面にチョーキングや異物が付着している場合は、塗膜表面をサンドペーパーなどで研磨し、さらにウエスにて清掃してから塗装すること。
※本カタログ値は、製品を適正にご使用頂くための条件の代表値を記載したものです。記載条件以外の場合は、事前にお問い合わせ下さい。

関連法規

項目	主剤	硬化剤
危険物表示	第4類第2石油類	第4類第2石油類
有機溶剤区分	第2種有機溶剤含有物	第2種有機溶剤含有物
有害物質表示	SDS参照	SDS参照
劇物表示	—	—

各種規格合格品 浸透性変性エポキシ樹脂下塗塗料

F☆☆☆☆

特長

①悪素地面に対し、優れた浸透性・付着力・防錆性

素地調整がISO-St2 (SSPC-SP2) 以上でも優れた浸透性・付着性・防錆性を発揮し、ブラスト処理が不可能な場合に適しています。

②優れた耐食性

無公害特殊防錆顔料の効果により、非常に優れた耐食性を発揮します。

③良好な作業性

刷毛・ローラー塗りの作業性はもちろん、エアレス塗装時の作業性に優れ、厚塗り塗装が可能です。

④各種規格に合格

規格名	規格番号
日本工業規格	JIS K 5551 C種1号・2号
鋼道路橋防食便覧	鋼道路橋塗装用塗料標準(2014)
東・中・西日本高速道路(株) 構造物施工管理要領	NEXCO-P-08(A・B)
本州四国連絡高速道路株式会社	HBS K 5627-1994
首都高速道路株式会社	SDK P-414(A・B)
阪神高速道路株式会社	HDK-P-15
名古屋高速道路公社規格	NES-P-117(A・B)-2009(改訂)
福岡北九州高速道路公社規格	FKD-P-15

塗膜性能

項 目	性 能	備 考
付着性	25／25	2mm幅、碁盤目テスト
耐塩水噴霧性	1000時間 異常なし	5%食塩水、35℃
耐塩水性	3ヶ月 異常なし	3%食塩水浸漬
耐水性	3ヶ月 異常なし	水道水浸漬
耐屈曲性	10mmφ 合格	180°折り曲げ
耐衝撃性	500g×1/2インチφ×40cm	デュボン式

注)試験塗板：サンドブラスト板にdry100μm塗布し7日間(23℃)乾燥。

塗料性状

項 目		内 容			
容姿		二液性			
荷姿		20kgセット(主剤17kg、硬化剤3kg)			
色相		赤さび色、グレー、ライトグレー			
光沢		つや消し			
密度	塗料	1.34			
(23℃)	揮発分	0.86			
粘度(23℃)		85KU			
加熱残分		68%			
乾燥時間	温度	5℃	10℃	20℃	30℃
	指触	4時間	2時間	1時間	40分
	半硬化	20時間	15時間	10時間	6時間
標準膜厚		50μm			
引火点		SDS参照			
発火点		SDS参照			
爆発限界(下限～上限)		SDS参照			

上記、塗料性状の数値は標準を示すものであり、若干変動がある。

橋梁用内面

EPOALL #85

変性エポキシ樹脂塗料内面用

特長

①優れた耐食性

変性エポキシをビヒクルとし、無公害特殊防錆顔料の効果により、非常に優れた耐食性を発揮します。

②良好な作業性

刷毛・ローラー塗りの作業性はもちろん、エアレス塗装時の作業性に優れ、厚塗り塗装が可能です。

③全ての季節に対応

常温・低温兼用塗料であり、オールシーズン適用可能です。

規格名	規格番号
鋼道路橋防食便覧	鋼道路橋塗装用塗料標準(2014)
東・中・西日本高速道路(株) 構造物施工管理要領	NEXCO-P-11(A・B)
本州四国連絡高速道路株式会社	HBS K 5618-1994
首都高速道路株式会社	SDK P-415(A・B)
阪神高速道路株式会社	HDK P-10
名古屋高速道路公社規格	NES P-205(A・B)-2009(改訂)
福岡北九州高速道路公社規格	FKD-P-11

塗膜性能

項 目	性 能	備 考
付着性	25／25	2mm幅、碁盤目テスト
耐塩水噴霧性	1000時間 異常なし	5%食塩水、35℃
耐塩水性	3ヶ月 異常なし	3%食塩水浸漬
耐水性	3ヶ月 異常なし	水道水浸漬
耐屈曲性	10mmφ 合格	180°折り曲げ
耐衝撃性	500g×1/2インチφ×40cm	デュボン式

注)試験塗板：サンドブラスト板にdry120μm塗布し7日間(23℃)乾燥。

塗料性状

項 目		内 容			
容姿		二液性			
荷姿		18kgセット(主剤16.2kg、硬化剤 1.8kg)			
色相		N-7.0、N-8.5、黒、ブラウン			
密度	塗料	1.42			
(23℃)	揮発分	0.85			
粘度(23℃)		25ポイズ(リオン粘度計)			
加熱残分		76%			
乾燥時間	温度	5℃	10℃	20℃	30℃
	指触	2.5時間	2時間	1.5時間	40分
	硬化※	24時間	24時間	20時間	16時間
標準膜厚		120μm、60μm			
引火点		SDS参照			
発火点		SDS参照			
爆発限界(下限～上限)		SDS参照			

上記、塗料性状の数値は標準を示すものであり、若干変動がある。
※は歩行及び膜厚測定可能な目安となる時間を示す。

塗装基準

項 目	内 容			
素地調整	ISO-St3 (SSPC-SP3) 以上			
調合法	主剤：90部、硬化剤：10部(重量比)			
可使時間*	5℃	10℃	20℃	30℃
	5時間以内	5時間以内	5時間以内	3時間以内
温度・湿度制限*	気温：5℃以下、湿度：85RH%以上			
塗装方法	刷毛・ローラー塗り、エアレス塗装			
使用シンナー	エポオール#85シンナー夏用又は同冬用			
塗 装 法	塗装方法*	刷毛・ローラー塗り エアレス塗装		
	希釈率*	10%以下 20%以下		
	標準使用量*	0.20kg/m ² /回	0.21kg/m ² /回	0.41kg/m ² /回
	目標膜厚*	60μm	60μm	120μm
	ウエット管理膜厚	125μm	125μm	250μm
エアレス塗装条件		1次圧 0.5MPa(5kg/cm ²) 以上		
		2次圧 12MPa(120kg/cm ²) 以上		
		チップNo.163-419～725		
塗装間隔*	温度	10℃・20℃		
	最小	1日		
	最大	10日		

注)※は「鋼道路橋防食便覧」による。
※本カタログ値は、製品を適正にご使用頂くための条件の代表値を記載したものです。
記載条件以外の場合は、事前にお問い合わせ下さい。

関連法規

項 目	主 剤	硬化剤
危険物表示	第4類第2石油類	第4類第2石油類
有機溶剤区分	第2種有機溶剤含有物	第2種有機溶剤含有物
有害物質表示	SDS参照	SDS参照
劇物表示	—	—

橋梁用内面
EPOALL #80DUO

エポオール#80デュオ

厚膜形変性エポキシ樹脂塗料内面用

- 特長
- ①優れた耐食性

変性エポキシをビヒクルとし、無公害特殊防錆顔料の効果により非常に優れた耐食性を発揮します。
- ②良好な作業性

刷毛・ローラー塗りの作業性はもちろん、エアレス塗装時の作業性に優れ、厚塗り塗装が可能です。
- ③1回塗りによる省工程化を実現

1回塗りで240μmの厚塗り塗装が可能です。
- ④全ての季節に対応

常温・低温兼用塗料であり、オールシーズン適用可能です。
- ⑤低VOC化を実現し、環境負荷を大幅に低減

揮発性有機物化合物(VOC)含有量が少なく、塗装作業に伴う環境負荷を大幅に低減できます。

塗膜性能

塗装基準

項 目	性 能	備 考
付着性	25／25	2mm幅、碁盤目テスト
耐塩水噴霧性	1000時間 異常なし	5%食塩水、35℃
耐塩水性	3ヶ月 異常なし	3%食塩水浸漬
耐水性	3ヶ月 異常なし	水道水浸漬
耐屈曲性	10mmφ 合格	180°折り曲げ
耐衝撃性	500g×1/2インチφ×40cm	デュボン式

注)試験塗板：サンドブラスト板にdry120μm塗布し7日間(23℃)乾燥。

塗料性状

項 目		内 容			
容姿		二液性			
荷姿		18kgセット(主剤 16.56kg、硬化剤 1.44kg)			
色相		N-7.0、N-8.5			
光沢		—			
密度 (23℃)	塗料	1.32			
	揮発分	0.86			
粘度(23℃)		55～65ポイズ(リオン粘度計)			
加熱残分		78%			
乾燥 時間	温度	5℃	10℃	20℃	30℃
	指触	4時間	2時間	1.5時間	40分
	硬化※	48時間	36時間	24時間	16時間
標準膜厚		240μm、120μm			
引火点		SDS参照			
発火点		SDS参照			
爆発限界 (下限～上限)		SDS参照			

上記、塗料性状の数値は標準を示すものであり、若干変動がある。
※は歩行及び膜厚測定可能な目安となる時間を示す。

項 目	内 容			
素地調整	ISO-St3(SSPC-SP3)以上			
調合法	主剤：92部、硬化剤：8部(重量比)			
可使時間	5℃	10℃	20℃	30℃
	5時間以内	5時間以内	5時間以内	3時間以内
温度・湿度制限	気温：5℃以下、湿度：85RH%以上			
塗装方法	刷毛・ローラー塗り、エアレス塗装			
使用シンナー※	エポオール#85シンナー夏用又は冬用			
塗 装 法	塗装方法	刷毛・ローラー塗り	エアレス塗装	
	希釈率	10%以下	12%以下	
	標準使用量	0.31kg/m ² /回	0.41kg/m ² /回	0.82kg/m ² /回
	標準膜厚	120μm	120μm	240μm
	ウエット管理膜厚	200μm	200μm	400μm
エアレス塗装条件		1次圧 0.5MPa(5kg/cm ²)以上 2次圧 12MPa(120kg/cm ²)以上		
		チップNo.163-519～623		
塗 装 間 隔	温度	10℃・20℃		
	最小	1日		
	最大	10日		

※本塗料は気温20℃以上においてはエポール#85シンナー夏用で希釈し、
気温20℃未満においては同シンナー冬用で希釈する。
※本カタログ値は、製品を適正にご使用頂くための条件の代表値を記載したものです。
記載条件以外の場合は、事前にお問い合わせ下さい。

関連法規

項 目	主 剤	硬化剤
危険物表示	第4類第2石油類	第4類第2石油類
有機溶剤区分	第2種有機溶剤含有物	第2種有機溶剤含有物
有害物質表示	SDS参照	SDS参照
劇物表示	—	—

厚膜形
EPOALL HB

エポオールHB

浸透性変性エポキシ樹脂下塗塗料 厚膜形

- 特長
- ①1回で100μmの厚塗りが可能

刷毛塗り、ローラー塗りで100μm/回の厚塗りが可能です。
- ②平滑な塗膜

刷毛目やローラーによる凹凸が少なく、平滑な塗膜を形成します。
- ③省工程が可能

従来2回で塗装したところを、1回塗りで必要膜厚が得られ、省工程化が図れます。
- ④環境に優しいハイソリッド形塗料

VOC含有量(不揮発分81%)が少なく、防錆顔料も重金属フリーで環境に優しい塗料です。

塗膜性能

塗装基準

項 目	性 能	備 考
付着性	25／25	2mm幅、碁盤目テスト
耐塩水噴霧性	1000時間 異常なし	5%食塩水、35℃
耐塩水性	3ヶ月 異常なし	3%食塩水浸漬
耐水性	3ヶ月 異常なし	水道水浸漬
耐屈曲性	10mmφ 合格	180°折り曲げ
耐衝撃性	500g×1/2インチφ×40cm	デュボン式

注)試験塗板：サンドブラスト板にdry100μm塗布し7日間(23℃)乾燥。

塗料性状

項 目		内 容			
容姿		二液性			
荷姿		20kgセット(主剤 17kg、硬化剤 3kg)			
色相		赤さび色、グレー、白、淡彩色			
光沢		—			
密度 (23℃)	塗料	1.50			
	揮発分	0.87			
粘度(23℃)		86KU			
加熱残分		81%			
乾燥 時間	温度	5℃	20℃	30℃	40℃
	指触	2時間	1時間	40分	30分
	半硬化	8時間	3時間	2時間	1.5時間
標準膜厚		100μm			
引火点		SDS参照			
発火点		SDS参照			
爆発限界 (下限～上限)		SDS参照			

上記、塗料性状の数値は標準を示すものであり、若干変動がある。

項 目		内 容			
素地調整		ISO-St2(SSPC-SP2)以上			
調合法		主剤：85部、硬化剤：15部(重量比)			
可使時間		5℃	20℃	30℃	40℃
		14時間	7時間	5時間	3時間
塗装方法		刷毛・ローラー塗り、エアレス塗装			
使用シンナー		エポオールシンナー			
塗 装 法	塗装方法	刷毛・ローラー塗り		エアレス塗装	
	希釈率	0～5%		5～10%	
	標準使用量	0.29kg/㎡/回		0.38kg/㎡/回	
	標準膜厚	100μm		100μm	
	ウエット管理膜厚	150μm		150μm	
エアレス条件塗装		1次圧 0.4MPa(4kg/cm ²) 以上			
		2次圧 12MPa(120kg/cm ²) 以上			
		チップNo.163-517～721			
塗 装 間 隔	温度	5℃	20℃	30℃	40℃
	最小	48時間	16時間	12時間	8時間
	最大	14日	14日	10日	10日

注1) 塗装間隔が長い場合：表面にチョーキングや異物が付着している場合は、塗膜
表面をサンドペーパーなどで研磨し、さらにウエスにて清掃してから塗装すること。
※本カタログ値は、製品を適正にご使用頂くための条件の代表値を記載したものです。
記載条件以外の場合は、事前にお問い合わせ下さい。

関連法規

項 目	主 剤	硬化剤
危険物表示	第4類第2石油類	第4類第1石油類
有機溶剤区分	第2種有機溶剤含有物	第2種有機溶剤含有物
有害物質表示	SDS参照	SDS参照
劇物表示	—	—

高耐水性品
EPOALL #65

エポオール#65

浸透性変性エポキシ樹脂塗料 厚膜形〈タールフリー〉

F☆☆☆☆

特長

①優れた浸透性・付着力・防錆性

素地に対する浸透性・付着力・防錆性及び耐水性・耐海水性が優れています。

②優れた耐食性

無公害特殊防錆顔料の効果により、非常に優れた耐食性を発揮します。

③良好な作業性

刷毛・ローラー塗りの作業性はもちろん、エアレス塗装時の作業性に優れ、厚塗り塗装が可能です。

④ダム・堰施設技術基準(案)の変性エポキシ樹脂塗料下塗(水中部用)該当品

官公庁規格名	規格番号
日本工業規格	JIS K 5551 C種1号・2号

塗膜性能

項 目	性 能	備 考
付着性	25／25	2mm幅、碁盤目テスト
耐塩水噴霧性	1000時間 異常なし	5%食塩水、35℃
耐塩水性	6ヶ月 異常なし	3%食塩水浸漬
耐水性	6ヶ月 異常なし	水道水浸漬
耐屈曲性	10mmφ 合格	180°折り曲げ
耐衝撃性	500g×1/2インチφ×40cm	デュボン式

注)試験塗板:サンドブラスト板にdry100μm塗布し7日間(23℃)乾燥。

塗料性状

項 目		内 容			
容姿		二液性			
荷姿		18kgセット(主剤15.3kg、硬化剤2.7kg)			
色相		黒、さび色、グレー、淡彩色			
光沢		3分つや			
密度 (23℃)	塗料	1.35			
	揮発分	0.87			
粘度(23℃)		88KU			
加熱残分		71%			
乾燥 時間	温度	5℃	20℃	30℃	40℃
	指触	6時間	3時間	2時間	1時間
	硬化※	72時間	24時間	15時間	8時間
標準膜厚		200μm(エアレス)			
引火点		SDS参照			
発火点		SDS参照			
爆発限界 (下限～上限)		SDS参照			

上記、塗料性状の数値は標準を示すものであり、若干変動がある。
※は歩行及び膜厚測定可能な目安となる時間を示す。

高耐水性品
EPOALL #65-W

エポオール#65-W

浸透性変性エポキシ樹脂塗料 厚膜形(低温用)〈タールフリー〉

F☆☆☆☆

特長

①優れた浸透性・付着力・防錆性

素地に対する浸透性・付着力・防錆性及び耐水性・耐海水性が優れています。

②優れた耐食性

無公害特殊防錆顔料の効果により、非常に優れた耐食性を発揮します。

③良好な作業性

刷毛・ローラー塗りの作業性はもちろん、エアレス塗装時の作業性に優れ、厚塗り塗装が可能です。

④ダム・堰施設技術基準(案)の変性エポキシ樹脂塗料下塗(水中部用)該当品

官公庁規格名	規格番号
日本工業規格	JIS K 5551 C種1号・2号

塗装基準

項 目		内 容			
素地調整※		ISO-St3(SSPC-SP3)以上			
調合法		主剤：80部、硬化剤：20部(重量比)			
可使時間		0℃	5℃	10℃	15℃
		7時間	5時間	4時間	3時間
塗装方法		刷毛・ローラー塗り、エアレス塗装			
使用シンナー		エポオールシンナーⅠ			
塗 装 法	塗装方法	刷毛・ローラー塗り		エアレス塗装	
	希釈率	0～5%		0～5%	
	標準使用量	0.20kg/㎡/回		0.88kg/㎡/回	
	標準膜厚	60μm		200μm	
	ウエット管理膜厚	125μm		400μm	
エアレス条件塗装		1次圧 0.5MPa(5kg/cm ²)以上			
		2次圧 12MPa(120kg/cm ²)以上			
		チップNo.163-417～725			
塗 装 間 隔	温度	0℃	5℃	10℃	15℃
	最小	48時間	24時間	16時間	12時間
	最大	7日	7日	7日	7日

注1)上記、塗装間隔は標準の環境における間隔を示すものであり、環境によって変動する。

注2)塗装間隔が長い場合：表面にチョーキングや異物が付着している場合は、塗膜表面をサンドペーパーなどで研磨し、さらにウエスにて清掃してから塗装すること。

※没水部に使用する場合は、素地調整はプラスト処理:ISO-Sa2.5以上とする。
※本カタログ値は、製品を適正にご使用頂くための条件の代表値を記載したものです。
記載条件以外の場合は、事前にお問い合わせ下さい。

関連法規

項 目	主 剤	硬化剤
危険物表示	第4類第2石油類	第4類第1石油類
有機溶剤区分	第2種有機溶剤含有物	第2種有機溶剤含有物
有害物質表示	SDS参照	SDS参照
劇物表示	—	—

塗膜性能

項 目	性 能	備 考
付着性	25／25	2mm幅、碁盤目テスト
耐塩水噴霧性	1000時間 異常なし	5%食塩水、35℃
耐塩水性	6ヶ月 異常なし	3%食塩水浸漬
耐水性	6ヶ月 異常なし	水道水浸漬
耐屈曲性	10mmφ 合格	180°折り曲げ
耐衝撃性	500g×1/2インチφ×40cm	デュボン式

注)試験塗板:サンドブラスト板にdry100μm塗布し7日間(23℃)乾燥。

塗料性状

項 目		内 容			
容姿		二液性			
荷姿		18kgセット(主剤14.4kg、硬化剤3.6kg)			
色相		黒、さび色、グレー、淡彩色			
光沢		3分つや			
密度 (23℃)	塗料	1.35			
	揮発分	0.87			
粘度(23℃)		93KU			
加熱残分		69%			
乾燥 時間	温度	0℃	5℃	10℃	15℃
	指触	4時間	3時間	2時間	1.5時間
	硬化※	24時間	20時間	15時間	7時間
標準膜厚		200μm(エアレス)			
引火点		SDS参照			
発火点		SDS参照			
爆発限界 (下限～上限)		SDS参照			

上記、塗料性状の数値は標準を示すものであり、若干変動がある。
※は歩行及び膜厚測定可能な目安となる時間を示す。

環境対応品・厚膜形
EPOALL HB SMILE

エポオールHBスマイル

浸透性変性エポキシ樹脂下塗塗料 弱溶剤・厚膜形

- 特長
- ①環境に優しい

鉛・クロムなどの有害重金属を含まず第3種有機溶剤(ミネラルスピリッツ)を主体とした弱溶剤系塗料のため「環境負荷低減」に貢献できます。
- ②塗料用シンナー希釈タイプ

シンナー臭が少ない塗料用シンナー希釈のため、人にもやさしく塗装作業環境を改善することができます。
- ③幅広い塗り替え適応性

各種旧塗膜への選択幅が広く、リフティング現象も起こりにくいため、塗り替えに最適です。
- ④悪素地面に対し、優れた付着力と防錆力

特殊な無公害防錆顔料の働きにより、素地調整がISO-St3(SSPC-SP3)以上でも、一般の変性エポキシ樹脂塗料下塗と同等以上の優れた付着力と防錆力を発揮します。
- ⑤省工程が可能

1回で120μmの厚塗りが可能で、上塗りにVトップHBスマイル、VフロンHBスマイルなどを使用することにより省工程化が図れます。

塗膜性能

項 目	性 能	備 考
付着性	25／25	2mm幅、碁盤目テスト
耐塩水噴霧性	1000時間 異常なし	5%食塩水、35℃
耐塩水性	3ヶ月 異常なし	3%食塩水浸漬
耐水性	3ヶ月 異常なし	水道水浸漬
耐屈曲性	10mmφ 合格	180℃折り曲げ
耐衝撃性	500g×1/2インチφ×40cm	デュボン式

注)試験塗板:サンドブラスト板にdry100μm塗布し7日間(23℃)乾燥。

塗料性状

項 目		内 容					
容姿		二液性					
荷姿		18kgセット(主剤 16.56kg、硬化剤 1.44kg)					
色相		赤さび色、グレー、ライトグレー					
光沢		—					
密度 (23℃)	塗料	1.40					
	揮発分	0.82					
粘度(23℃)		105KU					
加熱残分		77%					
乾燥 時間	温度	5℃	10℃	20℃	30℃	40℃	
	指触	3時間	2時間	1時間	40分	20分	
	半硬化	18時間	12時間	6時間	4時間	2時間	
標準膜厚		120μm(エアレス)					
引火点		SDS参照					
発火点		SDS参照					
爆発限界 (下限～上限)		SDS参照					

上記、塗料性状の数値は標準を示すものであり、若干変動がある。

塗装基準

項 目		内 容				
素地調整		ISO-St3(SSPC-SP3)以上				
調合法		主剤：92部、硬化剤：8部(重量比)				
可使時間		5℃	10℃	20℃	30℃	40℃
		10時間	8時間	5時間	3時間	2時間
塗装方法		刷毛・ローラー塗り、エアレス塗装				
使用シンナー		塗料用シンナー又は塗料用シンナーA				
塗 装 法	塗装方法	刷毛・ローラー塗り			エアレス塗装	
	希釈率	0～5%			0～10%	
	標準使用量	0.30kg/㎡/回			0.47kg/㎡/回	
	標準膜厚	100μm			120μm	
	ウエット管理膜厚	200μm			250μm	
エアレス塗装条件		1次圧 0.4MPa(4kg/cm ²)以上				
		2次圧 12MPa(120kg/cm ²)以上				
		チップNo.163-517～721				
塗 装 間 隔	温度	5℃	10℃	20℃	30℃	40℃
	最小	48時間	36時間	16時間	12時間	8時間
	最大	14日	14日	14日	14日	14日

注1)塗装間隔が長い場合:表面にチョーキングや異物が付着している場合は、塗膜表面をサンドペーパーなどで研磨し、さらにウエスにて清掃してから塗装すること。
※本カタログ値は、製品を適正にご使用頂くための条件の代表値を記載したものです。
記載条件以外の場合は、事前にお問い合わせ下さい。

関連法規

項 目	主 剤	硬化剤
危険物表示	指定可燃物	第4類第2石油類
有機溶剤区分	第3種有機溶剤含有物	第3種有機溶剤含有物
有害物質表示	SDS参照	SDS参照
劇物表示	—	—

旧塗膜に優しい塗り替え標準品
EPOALL SMILE

エポオールスマイル

浸透性変性エポキシ樹脂塗料 弱溶剤形

F☆☆☆☆

- 特長
- ①環境にやさしい

鉛・クロムなどの有害重金属を含まず第3種有機溶剤(ミネラルスピリッツ)を主体とした弱溶剤系塗料のため、「環境負荷低減」に貢献できます。
- ②塗料用シンナー希釈タイプ

シンナー臭が少ない塗料用シンナー希釈のため、人にもやさしく塗装作業環境を改善することができます。
- ③幅広い塗り替え適応性

各種旧塗膜への選択幅が広く、塗り替えに最適です。
- ④悪素地面に対し、優れた付着力と防錆力

特殊な無公害防錆顔料の働きにより、素地調整がISO-St3(SSPC-SP3)以上でも、一般

塗膜性能

項 目	性 能	備 考
付着性	25／25	2mm幅、碁盤目テスト
耐塩水噴霧性	1000時間 異常なし	5%食塩水、35℃
耐塩水性	3ヶ月 異常なし	3%食塩水浸漬
耐水性	3ヶ月 異常なし	水道水浸漬
耐屈曲性	10mmφ 合格	180°折り曲げ
耐衝撃性	500g×1/2インチφ×40cm	デュボン式

注)試験塗板:サンドブラスト板にdry100μm塗布し7日間(23℃)乾燥。

塗料性状

項 目		内 容					
容姿		二液性					
荷姿		4kgセット(主剤 3.6kg、硬化剤 0.4kg) 18kgセット(主剤 16.2kg、硬化剤 1.8kg)					
色相		赤さび色、グレー、ライトグレー、Dホホワイト					
光沢		つや消し					
密度 (23℃)	塗料	1.36					
	揮発分	0.82					
粘度(23℃)		80KU					
加熱残分		72%					
乾 燥 時 間	温度	5℃	20℃	30℃	40℃		
	指触	3時間	1時間	40分	20分		
	半硬化	18時間	6時間	4時間	2時間		
標準膜厚		50μm					
引火点		SDS参照					
発火点		SDS参照					
爆発限界 (下限～上限)		SDS参照					

上記、塗料性状の数値は標準を示すものであり、若干変動がある。

- の
- 変性エポキシ樹脂塗料下塗と同等以上の優れた付着力と防錆力を発揮します。
- ⑤各種規格に合格

鋼道路橋防食便覧、東・中・西日本高速道路規格などに合格。

規格名	規格番号
日本工業規格	JIS K 5551 C種1号・2号
鋼道路橋防食便覧	鋼道路橋塗装用塗料標準(2014)
東・中・西日本高速道路(株)構造物施工管理要領	NEXCO-P-08(A・B)
本州四国連絡高速道路株式会社	HBS K 5627-1994
首都高速道路株式会社	SDK P-414(A・B)
阪神高速道路株式会社	HDK-P-15
名古屋高速道路公社規格	NES-P-117(A・B)-2009(改訂)
福岡北九州高速道路公社規格	FKD-P-22(A・B)

塗装基準

項 目		内 容			
素地調整		ISO-St3(SSPC-SP3)以上			
調合法		主剤：90部、硬化剤：10部(重量比)			
可使時間		5℃	20℃	30℃	40℃
		10時間	5時間	3時間	1.5時間
塗装方法		刷毛・ローラー塗り、エアレス塗装			
使用シンナー		塗料用シンナー又は塗料用シンナーA			
塗 装 法	塗装方法	刷毛・ローラー塗り		エアレス塗装	
	希釈率	0～10%		0～10%	
	標準使用量	0.17kg/㎡/回		0.22kg/㎡/回	
	標準膜厚	50μm		50μm	
	ウエット管理膜厚	100μm		100μm	
エアレス塗装条件		1次圧 0.4MPa(4kg/cm ²)以上			
		2次圧 12MPa(120kg/cm ²)以上			
		チップNo.163T-417～619(グラコ)又は相当品			
塗 装 間 隔	温度	5℃	20℃	30℃	40℃
	最小	48時間	16時間	12時間	10時間
	最大	14日	14日	10日	7日

注1)塗装間隔が長い場合:表面にチョーキングや異物が付着している場合は、塗膜表面をサンドペーパーなどで研磨し、さらにウエスにて清掃してから塗装すること。
※本カタログ値は、製品を適正にご使用頂くための条件の代表値を記載したものです。
記載条件以外の場合は、事前にお問い合わせ下さい。

関連法規

項 目	主 剤	硬化剤
危険物表示	指定可燃物	第4類第2石油類
有機溶剤区分	第3種有機溶剤含有物	第2種有機溶剤含有物
有害物質表示	SDS参照	SDS参照
劇物表示	—	—

建築鉄骨向け
EPOALL WIDE

エポオールワイド

浸透性変性エポキシ樹脂塗料 弱溶剤形

F☆☆☆☆

- 特長
- ①ワイドな環境対応

鉛・クロムなどの有害重金属を含まず、第3種有機溶剤(ミネラルスピリッツ)を主体とした弱溶剤系塗料のため、「環境負荷低減」に貢献できます。
- ②ワイドな作業性

シンナー臭が少ない塗料用シンナー希釈のため、人にもやさしく塗装作業環境を改善することができます。
- ③ワイドな防食性

従来の浸透性変性エポキシ樹脂塗料に匹敵する、ワイドな防食性を有します。
- ④ワイドな旧塗膜付着性

塗料中の溶剤も塗料用シンナーと同成分であるため、各種旧塗膜を溶解することなく、付着性に優れています。
- ⑤ワイドな素地付着性

従来の浸透性変性エポキシ樹脂塗料と同様に、素地に対する浸透性および付着性に優れていますので、劣化亜鉛めっきを含む鉄素地に優れた付着性を示します。

官公庁規格名	規格番号
日本建築学会建築工事標準仕様書 同解説	JASS 18 M-109

塗膜性能

項 目	性 能	備 考
付着性	25／25	2mm幅、碁盤目テスト
耐塩水噴霧性	1000時間 異常なし	5%食塩水、35℃
耐塩水性	3ヶ月 異常なし	3%食塩水浸漬
耐水性	3ヶ月 異常なし	水道水浸漬
耐屈曲性	10mmφ 合格	180°折り曲げ
耐衝撃性	500g×1/2インチφ×40cm	デュポン式

注)試験塗板：サンドブラスト板にdry100μm塗布し7日間(23℃)乾燥。

塗料性状

項 目		内 容			
容姿		二液性			
荷姿		18kgセット(主剤 15.3kg、硬化剤 2.7kg)			
色相		赤さび色、グレー、白、淡彩色			
光沢		つや消し			
密度 (23℃)	塗料	1.33			
	揮発分	0.80			
粘度(23℃)		90KU(15ポイズ)			
加熱残分		69%			
乾燥 時間	温度	5℃	20℃	30℃	40℃
	指触	2時間	1時間	40分	20分
	半硬化	15時間	6時間	4時間	2時間
標準膜厚		40μm			
引火点		SDS参照			
発火点		SDS参照			
爆発限界 (下限～上限)		SDS参照			

上記、塗料性状の数値は標準を示すものであり、若干変動がある。

旧塗膜に優しい環境対応品
EPOALL UNI

エポオールUNI

一液形変性エポキシ樹脂塗料 弱溶剤形

F☆☆☆☆

- 特長
- ①一液タイプで環境にやさしい

硬化剤が不要で使いやすく、さらに鉛・クロムなどの有害重金属を含まず、第3種有機溶剤(ミネラルスピリッツ)を主体とした弱溶剤系塗料のため、「環境負荷低減」に貢献できます。
- ②塗料用シンナー希釈タイプ

塗料用シンナーで希釈・洗浄できるため、臭気も少なく安全です。
- ③幅広い上塗り適性

強溶剤形塗料(エポキシ樹脂は不可)の上塗りも塗装可能です。
- ④1回で50μm以上の厚塗りが可能

刷毛・ローラー塗り、エアレス塗装で50μm/回以上の厚塗りが可能です。
- ⑤高品質で速乾タイプ

優れた防食性能を発揮し、さらに塗り重ね可能時間が4時間(20℃)と短く1デイ2コートが可能です。

塗膜性能

項 目	性 能	備 考
付着性	25／25	2mm幅、碁盤目テスト
耐複合 サイクル試験	100サイクル 異常なし	塩水噴霧→湿潤→ 熱風乾燥→温風乾燥 →塩水噴霧→くり返し
耐屈曲性	10mmφ 合格	180°折り曲げ
耐衝撃性	500g×1/2インチφ×40cm	デュポン式

注)試験塗板：サンドブラスト板にdry100μm塗布し7日間(23℃)乾燥。

塗料性状

項 目		内 容			
容姿		一液性			
荷姿		16kg、4kg(白は4kgなし)			
色相		白、赤さび色、グレー、淡彩色			
光沢		つや消し			
密度 (23℃)	塗料	1.15			
	揮発分	0.86			
粘度(23℃)		95KU			
加熱残分		63%			
乾燥 時間	温度	5℃	10℃	20℃	30℃
	指触	4時間	2時間	30分	20分
	半硬化	8時間	4時間	1時間	45分
標準膜厚		50μm			
引火点		SDS参照			
発火点		SDS参照			
爆発限界 (下限～上限)		SDS参照			

上記、塗料性状の数値は標準を示すものであり、若干変動がある。

塗装基準

項 目		内 容			
素地調整		ISO-St2(SSPC-SP2)以上			
塗装方法		刷毛・ローラー塗り、エアレス塗装			
使用シンナー		塗料用シンナー又は塗料用シンナーA			
塗 装 法	塗装方法	刷毛・ローラー塗り		エアレス塗装	
	希釈率	0～5%		5～10%	
	標準使用量	0.15kg/㎡/回		0.19kg/㎡/回	
	標準膜厚	50μm		50μm	
	ウエット管理膜厚	125μm		125μm	
エアレス塗装条件		1次圧 0.4～0.5MPa(4～5kg/cm ²)以上			
		2次圧 12～15MPa(120～150kg/cm ²)以上			
		チップNo.163-515～521			
塗 装 間 隔	温度	5℃	10℃	20℃	30℃
	最小	12時間	6時間	4時間	3時間
	最大	1ヶ月	1ヶ月	1ヶ月	1ヶ月

※本カタログ値は、製品を適正にご使用頂くための条件の代表値を記載したものです。
記載条件以外の場合は、事前にお問い合わせ下さい。

関連法規

項 目	内 容
危険物表示	第4類第2石油類
有機溶剤区分	第3種有機溶剤含有物
有害物質表示	SDS参照
劇物表示	—

特長

①環境に優しく、安全

無溶剤形のため、有機溶剤中毒の危険がなく、引火爆発の危険性も非常に少なくなります。

②付着性、耐食性に優れる

旧塗膜との付着性に優れており、無公害防錆顔料の効果により、耐食性にも優れています。

③耐ブリード性に優れ、明色化が可能

タールエポキシ樹脂系塗料が使用されている上に塗装しても、耐ブリード性に優れ、明色化が可能です。

④各種規格に合格

規格名	規格番号
鋼道路橋防食便覧	鋼道路橋塗装用塗料標準(2014)
東・中・西日本高速道路(株) 構造物施工管理要領	NEXCO-P-12(A・B)
本州四国連絡高速道路株式会社	HBS K 5623-1994(A)
首都高速道路株式会社	SDK P-416(A)
阪神高速道路株式会社	HDK-P-14(A)
名古屋高速道路公社規格	NES-P-206(A)-2009(改訂)
福岡北九州高速道路公社規格	FKD-P-18(A)

塗膜性能

項 目	性 能	備 考
付着性	25／25	2mm幅、碁盤目テスト
耐塩水噴霧性	1000時間 異常なし	5%食塩水、35℃
耐塩水性	3ヶ月 異常なし	3%食塩水浸漬
耐水性	3ヶ月 異常なし	水道水浸漬
耐屈曲性	10mmφ 合格	180°折り曲げ
耐衝撃性	500g×1/2インチφ×40cm	デュポン式

注) 試験塗板：サンドプラスト板にdry120μm塗布し7日間(23℃)乾燥

塗料性状

項 目		内 容		
容姿		二液性		
荷姿		10kgセット(主剤8kg、硬化剤2kg)		
色相		黒、淡彩色		
密度 (23℃)	塗料	1.48		
	揮発分	—		
粘度(23℃)		25～45ポイズ		
加熱残分		100%(理論値)		
乾燥 時間	温度	10℃	20℃	30℃
	指触	18時間	8時間	6時間
	半硬化	40時間	20時間	16時間
標準膜厚		120μm		
引火点		SDS参照		
発火点		SDS参照		
爆発限界 (下限～上限)		SDS参照		

上記、塗料性状の数値は標準を示すものであり、若干変動がある。

特長

①環境に優しく、安全

無溶剤形のため、有機溶剤中毒の危険がなく、引火爆発の危険性も非常に少なくなります。

②付着性、耐食性に優れる

旧塗膜との付着性に優れており、無公害防錆顔料の効果により、耐食性にも優れています。

③耐ブリード性に優れ、明色化が可能

タールエポキシ樹脂系塗料が使用されている上に塗装しても、耐ブリード性に優れ、明色化が可能です。

④各種規格に合格

規格名	規格番号
鋼道路橋防食便覧	鋼道路橋塗装用塗料標準(2014)
東・中・西日本高速道路(株) 構造物施工管理要領	該当なし※
本州四国連絡高速道路株式会社	HBS K 5623-1994(B)
首都高速道路株式会社	SDK P-416(B)
阪神高速道路株式会社	HDK-P-14(B)
名古屋高速道路公社規格	NES-P-206(B)-2009(改訂)
福岡北九州高速道路公社規格	FKD-P-18(B)

※ NEXCO規格には「エポオールNS-RW」は使用できませんので、「エポオールNS-R」をご使用下さい。

塗膜性能

項 目	性 能	備 考
付着性	25／25	2mm幅、碁盤目テスト
耐塩水噴霧性	1000時間 異常なし	5%食塩水、35℃
耐塩水性	3ヶ月 異常なし	3%食塩水浸漬
耐水性	3ヶ月 異常なし	水道水浸漬
耐屈曲性	10mmφ 合格	180°折り曲げ
耐衝撃性	500g×1/2インチφ×40cm	デュポン式

注) 試験塗板：サンドプラスト板にdry120μm塗布し7日間(23℃)乾燥

塗料性状

項 目		内 容		
容姿		二液性		
荷姿		10kgセット(主剤8kg、硬化剤2kg)		
色相		黒、淡彩色		
密度 (23℃)	塗料	1.40		
	揮発分	—		
粘度(23℃)		25～45ポイズ		
加熱残分		100%(理論値)		
乾燥 時間	温度	5℃	10℃	20℃
	指触	18時間	12時間	6時間
	半硬化	40時間	24時間	8時間
標準膜厚		120μm		
引火点		SDS参照		
発火点		SDS参照		
爆発限界 (下限～上限)		SDS参照		

上記、塗料性状の数値は標準を示すものであり、若干変動がある。

塗装基準

項 目		内 容
素地調整		3種ケレン(塗替)
調合法		主剤：80部、硬化剤：20部(重量比)
可使時間*		10℃
		1時間以内
温度・湿度制限*		気温：5℃以下、20℃以上、湿度：85RH%以上
塗装方法		刷毛塗り
使用シンナー		シンナーの使用は厳禁 (洗浄用：エポオールシンナーA)
塗 装 法	塗装方法*	刷毛塗り
	希釈率*	—
	標準使用量*	0.30kg/m ² /回
	目標膜厚*	—
	ウエット管理膜厚	—
塗装間隔*	温度	10℃
	最小	2日
	最大	10日

注) *は「鋼道路橋防食便覧」による。
※本カタログ値は、製品を適正にご使用頂くための条件の代表値を記載したものです。記載条件以外の場合は、事前にお問い合わせ下さい。

関連法規

項 目	主 剤	硬化剤
危険物表示	指定可燃物	第4類第3石油類
有機溶剤区分	—	—
有害物質表示	SDS参照	SDS参照
劇物表示	—	イソホロンジアミン 13.0%

特長

①クリーンルームに適性

半導体クリーンルーム向けとして、化学汚染物質となるリン化合物やほう素化合物を含有していません。

②優れた低分子汚染性

塗膜から継続的に発生する有機溶剤を早期に放出し、アウトガスによる汚染を防止します。

③悪素地面に対し、優れた付着力と防錆力

特殊な無公害防錆顔料の働きにより、素地調整がISO-St3(SSPC-SP3)以上でも優れた付着性と防錆力を発揮し、ブラスト処理が不可能な場合に最適です。

塗膜性能

項 目	性 能	備 考
付着性	25/25	2mm幅、碁盤目テスト
耐塩水噴霧性	1000時間 異常なし	5%食塩水、35℃
耐塩水性	3ヶ月 異常なし	3%食塩水浸漬
耐水性	3ヶ月 異常なし	水道水浸漬
耐屈曲性	10mmφ 合格	180°折り曲げ
耐衝撃性	500g×1/2インチφ×40cm	デュポン式

注)試験塗板:サンドブラスト板にdry100μm塗布し7日間(23℃)乾燥。

塗料性状

項 目		内 容				
容姿		二液性				
荷姿		20kgセット(主剤17kg、硬化剤3kg)				
色相		白、グレー及び淡彩色				
光沢		3分つや				
密度 (23℃)	塗料	1.36				
	揮発分	0.85				
粘度(23℃)		90KU				
加熱残分		72%				
乾燥 時間	温度	5℃	20℃	30℃	40℃	
	指触	1.5時間	1時間	30分	30分	
	半硬化	16時間	6時間	5時間	4時間	
標準膜厚		50μm				
引火点		SDS参照				
発火点		SDS参照				
爆発限界 (下限～上限)		SDS参照				

上記、塗料性状の数値は標準を示すものであり、若干変動がある。

塗装基準

項 目		内 容			
素地調整		ISO-St3(SSPC-SP3)以上			
調合法		主剤：85部、硬化剤：15部(重量比)			
可使時間		5℃	20℃	30℃	40℃
		16時間	8時間	6時間	4時間
塗装方法		刷毛・ローラー塗り、エアレス塗装			
使用シンナー		エポオールシンナー			
塗 装 法	塗装方法	刷毛・ローラー塗り		エアレス塗装	
	希釈率	5～10%		5～10%	
	標準使用量	0.16kg/㎡/回		0.42kg/㎡/回	
	標準膜厚	50μm		100μm	
	ウエット管理膜厚	100μm		200μm	
エアレス塗装条件		1次圧 0.4MPa(4kg/cm ²)以上			
		2次圧 12MPa(120kg/cm ²)以上			
		チップNo.163-517～721			
塗 装 間 隔	温度	5℃	20℃	30℃	40℃
	最小	48時間	16時間	12時間	8時間
	最大	30日	30日	30日	30日

注1)塗装間隔が長い場合:表面にチョーキングや異物が付着している場合は、塗膜表面をサンドペーパーなどで研磨し、さらにウエスにて清掃してから塗装すること。
※本カタログ値は、製品を適正にご使用頂くための条件の代表値を記載したものです。
記載条件以外の場合は、事前にお問い合わせ下さい。

関連法規

項 目	主 剤	硬化剤
危険物表示	第4類第2石油類	第4類第2石油類
有機溶剤区分	第2種有機溶剤含有物	第2種有機溶剤含有物
有害物質表示	SDS参照	SDS参照
劇物表示	—	—

使用上の注意

引火性の液体で、危険有害情報のある物質を含有していますので、取扱いには下記の注意事項を守って下さい。
※詳細な内容が必要な時には、安全データシート(SDS)をご参照下さい。

●取扱い上の注意

- 火気のない局所排気装置を設けたところで使用して下さい。
- 塗装中、乾燥中は換気をよくし、蒸気を吸込まないようにして下さい。
- 取扱い中は、皮ふにふれないようにし、必要に応じて下記の保護具を着用して下さい。
有機ガス用防毒マスク又は送気マスク、頭巾、保護めがね、長袖の作業衣、えり巻きタオル、保護手袋等。
- 取扱い後は、手洗い及びうがいを十分に行って下さい。
- 塗料の付いたウエスや塗料カス、スプレーダストは廃棄するまで水につけておいて下さい。
- よくフタをし、40℃以下の一定の場所に貯蔵して下さい。
- 子供の手の届かないところに保管して下さい。
- 捨てる時は、産業廃棄物として処分して下さい。
- 本来の用途以外に使用しないで下さい。
- 容器は垂直に持ち上げて下さい。斜めに持ち上げると取っ手が外れ、落下事故の危険があります。

●緊急時の処置

- 火災時には炭酸ガス消火器、泡消火器又は粉末消火器を用いて下さい。
- 目に入った時には、多量の水で洗い、できるだけ早く医師の診察を受けて下さい。
- 誤って飲み込んだ時には、できるだけ早く医師の診察を受けて下さい。
- 皮ふに付着した時には、多量の石けん水で洗い落とし、痛みや皮ふに変化等がある場合には、医師の診察を受けて下さい。
- 蒸気、ガス等を吸込んで気分が悪くなった時には、安静にし、医師の診察を受けて下さい。
- 容器からこぼれた時には、布で拭きとり、その布を水の入った容器に保管して下さい。

⑥⑦⑧

※本カタログに記載以外の条件で使用される場合は、弊社にお問い合わせ下さい。
※本製品の内容は予告なく変更することがあります。

DNT大日本塗料株式会社

●東日本販売部

東京営業所 ☎03-5710-4501 ☎144-0052 東京都大田区蒲田5-13-23(TOKYU REIT 蒲田ビル)
札幌営業所 ☎011-822-1661 ☎003-0012 札幌市白石区中央二条 1-5-1
仙台営業所 ☎022-236-1020 ☎983-0034 仙台市宮城野区扇町 5-6-20
北関東営業所 ☎0480-26-5111 ☎346-0003 埼玉県久喜市久喜中央 1-5-18 (辻屋ビル)
新潟営業所 ☎025-244-7890 ☎950-0912 新潟市中央区南笹口 1-1-54 (日生南笹口ビル)
千葉営業所 ☎043-225-1721 ☎260-0015 千葉市中央区富士見 2-7-5 (富士見ハイネスビル)
神奈川営業所 ☎042-786-1831 ☎252-0233 神奈川県相模原市中央区鹿沼台 1-7-7 (トラス・テック相模原ビル)
静岡営業所 ☎054-254-5341 ☎420-0857 静岡市葵区御幸町 8 (静岡三菱ビル)

塗料相談室 フリーコール 0120-98-1716 いーないろ <https://www.dnt.co.jp/>

●西日本販売部

大阪営業所 ☎06-6266-3116 ☎542-0081 大阪市中央区南船場 1-18-11 (SRビル長堀)
名古屋営業所 ☎052-332-1701 ☎460-0022 名古屋市中区金山 1-12-14 (金山総合ビル)
富山営業所 ☎076-444-5260 ☎930-0005 富山市新桜町 6-15 (Toyama Sakuraビル)
京滋営業所 ☎075-595-7761 ☎607-8085 京都市山科区竹鼻堂ノ前町 46-1 (ECS京都山科ビル)
姫路出張所 ☎079-226-5727 ☎670-0965 兵庫県姫路市東延末一丁目 1 番地 (姫路NKビル)
岡山営業所 ☎086-214-1852 ☎700-0034 岡山市北区高柳東町 10-30
広島営業所 ☎082-286-2811 ☎732-0802 広島市南区大州 3-4-1
高松営業所 ☎087-869-2585 ☎761-8075 高松市多肥下町 1511-1 (サンフラワ―通り東ビルI)
福岡営業所 ☎092-938-8222 ☎811-2317 福岡県糟屋郡粕屋町長者原東 3-10-5
長崎営業所 ☎095-824-3457 ☎850-0033 長崎市万才町 3-4 (長崎ビル)